

学校番号	学 校 名
3 4	関有知高等学校

学校教育目標	生徒一人一人の「生きる力」を育むため、個々の能力や長所を伸ばし、優れた創造性と豊かな社会性をもった、たくましく実践力のある心温かな人間・よき地域社会人の育成を目指します。	
< 教育指導の重点 > 今年度の具体的な重点目標	重点目標の達成に必要な具体的取組、方策	達成度の判断、判定基準あるいは評価指標
1 規範意識の醸成を図るために、全職員が共通理解・共通行動をとり、「よき地域社会人の育成」を目指します。	<p>①社会で通用する基本的な生活習慣の確立を目指して、全職員による身だしなみ指導（スカート丈・シャツ出し等、毎月年10回）、毎日の遅刻指導を行います。</p> <p>②大学・企業見学ツアー、進路別ガイダンス、インターンシップなどの体験的活動を、新型コロナウイルス感染予防の観点にも留意しつつ工夫して実施し、キャリア教育を推進し、進路意識の向上と進路実現に向けた取組に努めます。</p>	<p>①身だしなみ指導での要指導生徒数の減少「生徒の意識調査」の身だしなみに対する意識の向上（80%以上）遅刻の延べ回数の減少（対前年比70%）</p> <p>②進学第一志望合格率100% 就職内定率100%</p>
2 基礎学力の定着を徹底するために、授業改善に全職員で取り組み、生徒の主体的・協働的学習活動を重視した授業展開を心がけます。	<p>① 国語・数学・英語の学び直し授業を実施します。進路希望を実現するための読解力、計算力向上の取り組みを実施します。</p> <p>② ICT化を進めるとともに、生徒の主体的、協働的学習活動を重視した授業を工夫し、新型コロナウイルス感染予防を踏まえたアクティブラーニングの実施を目指します。</p> <p>③研究授業・公開授業や研修を積極的に行います。</p>	<p>①「級認定テスト」等の再試験を含めた合格者90%以上</p> <p>②生徒による「授業評価」での評価（肯定的評価80%以上）</p> <p>③職員研修会（年2回以上）、研究授業（各教科1回以上）</p>
3 特別活動を充実させ、学校の諸活動の活性化を目指します。	<p>① 生活福祉科・生活デザイン科の生徒の認知症サポーター資格取得と認知症サポーターとして特別養護老人ホームでの実習。</p> <p>②福祉レクリエーションインストラクターによる介護予防講習会の受講と実践。</p> <p>③文学座の演出家・俳優を講師とした演劇等ワークショップ事業。</p>	<p>①②③事後の生徒アンケート（充実度評価90%以上）</p>